

第5章 重点プロジェクト

本構想で定めた将来像を実現するため、特に重点的に推進すべきプロジェクトを、以下に整理します。

1 基本的考え方

町の置かれた現状や我が国の社会・経済の動向などを総合的にふまえると、「安全・安心の確保」「町の活性化」「人を大切にしたい誰もが暮らしやすい環境づくり（ユニバーサル・デザインの理念）」が、特に重要なキーワードであると考えられます。

そこで、「安全・安心の町づくりプロジェクト」「魅力と活力の町づくりプロジェクト」「人を大切にしたい町づくりプロジェクト」の3つを重点プロジェクトの柱とします。

2 重点プロジェクトの方向性

(1) 安全・安心の町づくりプロジェクト

住民が、いつまでも安全・安心に暮らしていけるような環境をつくり出すために、次のような事業を検討・推進します。

◆災害に強い町づくり事業

- 既存の公共施設について、耐震・耐火性の検討をおこない、必要な対策を講じます。
- 庁舎をはじめ、今後建設する公共施設については、耐震・耐火能力の確保にとどまらず、防災拠点としての機能の確保に努めます。
- 民間の施設についても、耐震・耐火性をはじめ、各種の防災機能の向上を図るため、啓発活動などを進めます。

◆教育施設等防犯事業

- 近年頻発する犯罪から児童・生徒を守るため、学校施設の防犯設備や安全教育などの充実を図ります。
- 児童・生徒の登下校の安全を図るため、防犯パトロールの強化や地域との連携など、総合的な視点から対策を検討・実施します。

◆交通事故防止事業

- 交通事故を防止するための対策を総合的に講じます。
- 警察と協力した交通安全教育や交通安全運動を推進するほか、歩道の整備、歩車道の分離、危険な交差点を改良するなどの物的環境の改善を進めます。

(2) 魅力と活力の町づくりプロジェクト

魅力と活力にあふれ、住民の定住のみならず、町外から人を呼び込むことにつながるプロジェクトとして、次のような事業を検討・推進します。

◆中央公園周辺整備事業

- おうら中央公園の整備は一部完了しましたが、引き続き周辺部分を含めた総合的な町づくりを検討・推進します。
- 庁舎の移転・新築をはじめ、各種公共施設の整備、商業機能の集積、道路や下水道などの基盤整備など総合的にこなうことを目指します。
- 中央公園周辺整備事業の計画を早期に策定し、事業化を図ります。
- 市街化区域* 編入への取り組みをあわせておこないます。

◆各種のイベント開催事業

- おうら祭りやスポーツ大会など、イベントのさらなる充実を図ります。
- 住民主体によるイベント開催を支援します。
- 周辺の市町と連携した共催イベントの実施を検討していきます。

◆行政情報通信技術化事業

- 庁舎の移転・新築にあわせて、情報通信技術化を推進し、住民サービスの充実と庁内事務の効率化を図ります。
- 各種の行政手続きや施設の利用などが、電子的におこなえるように、体制と施設を整備していきます。

(3) 人を大切にしたい町づくりプロジェクト

町民一人ひとりを大切にしたい町づくりを進める観点から、次のような事業を検討・推進します。

◆情報公開と住民参加の促進事業

- 町がもつ情報について、個人情報の保護に十分留意しつつ、可能な限り公開を図っていきます。
- 庁舎窓口での相談体制の充実に努めるとともに、図書館や他の施設などにおいて行政関連情報の入手が可能となるように、インターネット環境の整備などを検討します。
- 町ホームページの内容の充実を図ります。
- 住民の町政への参加を促進するため、住民参加の協議会の実施、活動の支援などを進めていきます。

◆子育て支援事業

- 少子化に歯止めをかけるため、子を産み育てるのにふさわしい環境づくりを図ります。
- 幼稚園・保育園・児童館などの関連施設の充実とともに、相互の連携を強化します。
- 子育てに関わる情報交換などを可能とする住民同士のネットワーク構築を支援していきます。

◆高齢者支援事業

- 介護保険制度* などにに基づき、高齢者福祉施策を推進していく一方で、介護が必要とならないように、健康相談やトレーニング指導など、「介護予防」に関する事業を進めます。
- 元気な高齢者を支援するため、各種の生きがいの場の提供や、雇用の創出に努めます。
- 町のパートナーとして各種の取り組みの際の力になっていただけるよう、行政事務などの「シルバー委託」を検討していきます。